

平成28年度広野町公民館各種教室のお知らせ（第2回）

広野町公民館では、成人から高齢者の生涯学習を推進する目的で、囲碁教室をはじめ6つの各種教室を開催しています。参加者は、作品づくりなどを通して知識や技術の習得に励んでいますので、その様子を紹介します。

● 囲碁教室に参加して

折木大平 遠藤 和子さん（囲碁教室副委員長）



万緑の上に白い夏の雲がみうけられるようになりました。広野町の皆さん、囲碁をご存知でしょうか？今回、公民館主催の囲碁教室（入門編）のお誘いをいただき教室に参加いたしました。指導者は、渡辺綾子先生です。綾子先生のパキパキとした解りやすいご指導により、はじめ難しく思っていた囲碁も、学んでいるうちに対局する楽しさが出てきました。私達生徒は、先生に、初歩からの石の持ち方、対局の仕方、ルールを教えてください、初夏の夕べ、囲碁教室は笑い声が絶えません。

新しいルールを学び、真剣に碁盤と向き合い碁石の流れに目を置きます。そして対局することの楽しさに触れていきます。



小学1年生のガンバリ屋のマー君もパチッと打っています。

囲碁教室に入門したことにより、交友の輪を広げることができました。このすばらしい出会いに心から感謝しています。

これからは、布石、手筋、死活、定石などへと進み、さらに面白い内容が用意されているとのことでした。

囲碁を打つ涼やかな音勢いあり かずこ

広野町の皆さん、囲碁の楽しさに興味をお持ちください。

● 折り紙教室に参加して

広洋台二丁目 山田 千恵美さん（折り紙教室委員長）



折り紙教室は、20代から90代まで幅広い年齢層で構成されています。講師の先生は渡辺恵美子先生です。

折り紙は指先も目も頭もよく使うので、子供からお年寄りまで幅広く愛されています。折り紙の良いところは、何か紙さえあればいつでもどこでもできるという点です。たとえば、電車を待っている間に折ったり、レストランで注文が来るのを待っている間に割りばしの袋やナプキンを折ったり、いつでもどこでもできるのが魅力だと、先生はおっしゃっています。

月に1回は、いわき市の中央台仮設住宅にお住まいの方、もう1回は、広野町にお住まいの方を対象に、四季折々の花々や、その時々暮らしに合わせたものを教えていただいています。



1枚の紙から、今日は何ができるのかな？というときどき感と、わくわく感でいっぱいです。先生の親切で丁寧な指導により、素敵に作品が出来上がっていきます。出来上がった作品を部屋や玄関に飾って楽しんでいます。先生と生徒が和気あいあいとお話をしながらの、折り紙教室はとても楽しいです。ちっちゃなお友達の参加待ってまーす。それから高齢者の皆さん、認知症予防にいかがですか。先生の楽しいトークと一緒に、作品が出来上がる時のうれしさは格別です。

いつでも生徒募集していますのでぜひ見に来てください。お待ちしております。

知っていますか？ 建退共制度

建退共制度は、中小企業退職金共済法に基づき建設現場労働者の福祉の増進と建設業を営む中小企業の振興を目的として設立された退職金制度です。

この制度は、国の制度なので安全、確実、申し込み手続は簡単です。

事業主の方々が、労働者の働いた日数に応じて掛金となる共済証紙を共済手帳に貼り、その労働者が

建設業界で働くことをやめたときに、建退共から退職金を支払うという、いわば業界全体での退職金制度です。

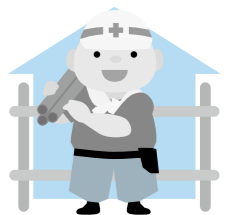
加入できる事業主：建設業を営む方

対象となる労働者：建設業の現場で働く人

掛金：日額310円

平成28年4月1日から建退共の制度が一部変更になりました

- I 退職金の予定運用利回りが2.7%から3.0%に変更されました
- II 退職金の不支給期間が掛金納付月数12月未満に緩和されました（遺族請求は従前どおり12月未満で変更ありません）
- III 被共済者による移動通算の申出期間が3年以内にまで延長されました
- IV 移動通算できる退職金額の上限が撤廃されました



■建退共から事業主の皆様へのお願い

- ・共済証紙は、労働者の就労日数に応じて適正に貼付してください。
- ・「建設業退職金共済手帳」を所持している労働者が、建設業界を引退するときは、忘れずに退職金を請求するよう指導してください。

建退共のホームページに、制度説明用動画、Q&Aなど建退共制度の知りたい情報が記載されています。ぜひ、アクセスしてご覧ください!!

建退共

検索

※詳細については、建退共福島県支部へお問い合わせください。☎024-523-1618

少年少女囲碁大会全国大会に大越佑哉くん（広野小4年）が出場決定

7月20日、広野小学校4年生の大越佑哉君が、家族と囲碁指導者の渡辺綾子さんと一緒に広野町役場を訪れ、遠藤町長に第37回文部科学大臣杯少年少女囲碁大会へ福島県代表として出場することが決まったことを報告しました。



↑全国大会出場を決めた大越君（写真中央）

大越君は、第37回少年少女囲碁大会福島県大会で準優勝し、全国大会への切符を手に入れました。同大会で優勝した県内の6年生の児童とともに、8月2日～3日の2日間、東京の日本棋院を会場に全国の小学生棋士たちと腕前を競いました。

ハワイアンズ敬老招待のご案内

スパリゾートハワイアンズ創業50周年記念事業として広野町の70歳以上（9月15日時点）の皆さんと、付添者1人の2人の方を無料で招待いただけることになりました。対象となる方へは広野町役場より8月上旬にハガキにて招待状を送付します。

■招待期間

平成28年9月1日～平成28年11月30日

期間内1回のみ利用となります。入館には、敬老招待のはがきが必要となります。

